# 富山

富山支局
〒930-0003
富山市桜町2の2の24
TEL076(432)3311
FAX076(442)1643
toyama@mbx.mainichi.co.jp
【広告のご用は】
076(432)6911
【購読のご用は】
0120-468012
【掲載写真の購入は】
06・6346・8355
＝平日10～18時

京つけもの
大安
だいやす
本店：京都・平安神宮東
0120-05-7172
http://www.daiyasu.jp/

集中豪雨

# 南砺市に災害救助法適用

## 県全体被害の7割、見舞金支給へ

28日早朝に北陸地方を襲った豪雨被害で、県は29日、最も被害の大きかった南砺市に災害救助法を適用することを決めた。住宅の補修など、被災者への支援費用を県と国が折半する。適用は28日付。

県内では同市の被害が最も大きく、民家3棟が全半壊、259棟が床上・床下浸水し、2人が軽傷を負った（29日午後3時現在）。床上・床下浸水は、県内の被害全体の約7割が同市に集中した。

住宅被害では同法の適用条件を満たさなかったが、同日午後1時現在も5世帯8人が避難所生活をしており、県と厚生労働省は適用が可能と判断した。廃材の撤去や被災住宅の応急修理、給水などの費用が支給される。

また、県は同市で家屋が全壊の世帯に10万円、半壊世帯に5万円の見舞金を支給。被災者の移転なども支援する被災者生活再建支援法は要件を満たさず適用を見送った。

被災地を視察した石井隆一知事は「100年に1度と言われる豪雨で、県内は甚大な被害を受けた。早期の復旧に万全を期したい」と述べた。【茶谷亮】

局所的な大雨で崩落し、通行止めとなった県道＝南砺市立野脇で28日（県提供）

## 26世帯、依然孤立

### 農地冠水、12ヘクタールに土砂

29日に北陸地方を襲った局所的な集中豪雨で、県内に大きなつめ跡を残した。県防災・危機管理課のまとめでは、29日午後3時現在でも、南砺市の平地域と福光地域で計26世帯が孤立し、計30世帯が断水したままで、国道304号など道路の通行止めも南砺波市を中心に一部で続いた。農作物などにも大きな被害が出ている。

同課によると、この豪雨で、富山市八尾町でがけ崩れの直撃を受けた男性など、重傷1人▽軽傷2人（南砺市）――のけが人が出た。

住宅への被害は、全壊1棟（同）▽半壊2棟（同）▽一部損壊3棟▽床上浸水92棟（高岡市1棟、氷見市1棟、南砺市90棟）▽床下浸水273棟（高岡市85棟、小矢部市19棟、南砺市169棟）――など。

農作物や農地にも被害が出た。前日午後5時現在、水稲約162㌶（南砺市、小矢部市）▽大豆35㌶（南砺市）――で冠水被害があり、南砺市では12㌶で土砂が流入した。野菜や果樹、花きなどにも冠水被害が出たほか、農地やため池、水路なども一部損壊するなどした。【江田将宏】

# ダガーナイフ、有害玩具に

## 刃物5種 18歳未満へ販売禁止

### 県指定へ

県が新たに規制するダガーナイフ（上2本）

県は、県青少年健全育成審議会有害審査部会の答申を受け、東京・秋葉原の無差別殺傷事件で使用されたダガーナイフなどの刃物5種類について、月内にも県青少年健全育成条例に基づく有害玩具類に指定する。指定後は、18歳未満への販売や貸与が禁止され、違反者には30万円以下の罰金が科される。

新たに指定されるのは、ダガーナイフのほか、殺傷能力の高いサバイバルナイフやコンバットナイフなど。県が、28日に富山市で開かれた同部会に諮問し、これらについて有害玩具類に指定するよう答申を受けた。県によると、秋葉原の事件後、石川など22府県がダガーナイフを規制対象に加えている。

これまでは一部のナイフが指定されていた。新たな指定により、実用的なカッターナイフやキャンピングナイフなどを除き、ほぼすべてのナイフが規制対象となる。【茶谷亮】

全国高校野球

# 「胸張ってプレーします」

## 高岡商壮行会 在校生エール ナイン甲子園へ

ナインを1人ずつ紹介する宮袋監督（左端）＝高岡市横田の高岡商で

第90回全国高校野球選手権記念大会に出場する高岡商ナインの壮行会が29日午前、高岡市横田の同校で開かれた。ナインは午後、甲子園に向けて元気に出発した。高岡商が夏の甲子園に出場するのは、3年ぶり16回目。

壮行会では、登壇したナインに、加藤一郎校長が「高商ここにあり、という気概を持って素晴らしい試合を」と激励。生徒会長の高桑尚樹さん（3年）が「ぜひ甲子園で校歌を歌ってください」とエール。応援団が学らん姿の伝統的な応援を披露した。

これに応え、宮袋誠監督は「富山大会では苦しい時こそ新しい自分に出会うチャンスと言い聞かせた」と語った後、ナイン1人1人を紹介した。最後に、田中翔主将が「胸を張ってプレーしてきます」と、力強く述べた。

壮行会後、グラウンドで練習をこなしたナインは、午後に生徒や教職員らが見守る中、バスで甲子園に向けて出発した。30日に甲子園見学、8月2日午前9時に開会式に臨み、5日の大会第4日第4試合（午後4時開始予定）で大府（東愛知）と対戦する。宿泊はアパホテル大阪天満（大阪市北区同心2、電話06・6242・2111）。【青山郁子】

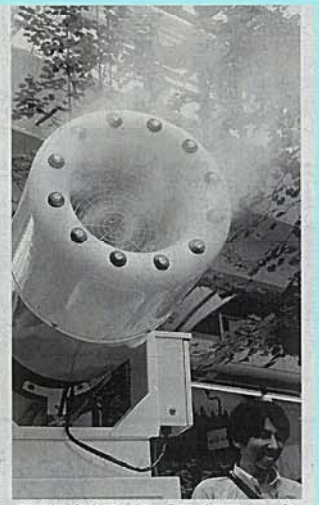
# 体感5度低下

## モイスチャーミスト 富山で実験

連日猛暑が続く中、冷たい霧を発生させる「モイスチャーミスト」の社会実験が富山市総曲輪の多目的施設「グランドプラザ」で28日から始まった。

同プラザはガラス張りで、夏場はとくに暑い。そこで都市部で屋外の冷却に活用されている霧の発生装置を導入することにした。装置は、ノズルから霧が吹き出し、そよ風との相乗効果で体感温度が3～5度温度が下がるとされる。今年は2台をレンタルし、8月31日まで毎日稼働させる。霧の前では早速涼む通行人の姿も見られた。

期間中のレンタル料計約100万円▽電気料1カ月約1万600円▽水道料金同約1000円。【青山郁子】



霧で温度を下げる「モイスチャーミスト」＝富山市のグランドプラザで

# かやぶき屋根ふき替え体験

## 南砺

合掌家屋の屋根をふき替える職人や生徒ら＝南砺市の菅沼合掌造り集落で

専門学校「職芸学院（富山市東黒牧）」が24日、南砺市・五箇山地方の菅沼合掌造り集落で、かやぶき屋根のふき替え体験学習会を行い、1年生25人が参加し、江戸時代から伝わる伝統の技を実地で学んだ。

生徒たちは、五箇山森林組合の職人らの指導で、2棟のふき替えを手伝った。60度近い急傾斜の屋根を巧みに移動しながらかやを次々に積み上げ、特徴あるきれいな二等辺三角形に仕上げていく職人たちの技術に間近に触れた。【茶谷亮】